

## 食の文化祭～高槻ジャズとグルメフェア 2010～『社会貢献のひろば』

# 100円玉ひとつで 社会貢献ができます！

10月10日・11日の2日間、高槻城跡公園・高槻市民グラウンドにおいて、昨年に引き続き、『食の文化祭～高槻ジャズとグルメフェア 2010～』が開催されました。今年も、高槻城跡公園の一角に、「社会貢献のひろば」を新たに設け、食の文化祭に来られた市民に、誰にでもできる社会貢献を具体的に紹介し、その場で募金や物品販売に協力することで、社会貢献活動に一歩踏み出してもらう場を提供する試みを実施しました。

開催趣旨に合致した社会貢献活動を実行している団体によびかけたところ、障害者の自立支援、高齢者の支援、難民支援、ホームレスの自立支援、遺児の進学支援などに取り組んでいる下記の10団体が参画されました。

当日は、降り続けていた雨も幸い止み、秋晴れの下で10張のテントを連ねて、各団体がそれぞれ工夫をこらして社会貢献への参加をよびかけ、募金活動および物品販売を行いました。

TCANは、このひろば全体の企画・運営を担うと同時に、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV)」に協力して、開発途上国の子どもたちにワクチンを贈るためのキャンペーン活動、募金活動およびおもちゃなどのチャリティセールを行いました。

TCANのブースの具体的な成果は、活動参加者：14名、ニュースレター配布：約550枚、募金：22,291円（募金者約200人）、チャリティセール：30,270円（募金者約100人）でした。合計52,561円をすべてJCVに送金し、ワクチンを贈る活動に役立てていただきました。協力していただいた市民のみなさまに結果をお知らせ

するため、JCVからの受領書、感謝状とともにTCANのホームページおよびみんなの家掲示板に情報公開しています。

10月25日には、食の文化祭主催者の高槻ジャズストリート実行委員会；真砂さん、高槻まちづくり株式会社；広口さんにも参加していただき、参画団体でふりかえりの会を行いました。事前に実施した参画団体アンケート調査の集計を中心に議論しましたが、「ただ祭りを楽しむだけでなく、様々な社会的に不利な状況にある人たちのことを知る機会・気軽に協力できる機会となって良かった」などほとんどの団体が参画して良かったと評価されました。会場のレイアウト、実行委員会の立ち上げ時期、社会貢献ひろばの意味・意義が市民に伝わる工夫など多くの課題も提起され、内容の濃い総括会議になりました。回答されたすべての団体が次回開催を望んでおられ、次回開催に向けて、今後、開催目的やその展開方法などについて検討するため、継続会合をすることになりました。（文責：鍵谷）



### 「社会貢献のひろば」参画団体

- ①NPO 法人たかつき市民活動ネットワーク
- ②社会福祉法人 高槻ライフケア協会
- ③特定非営利活動法人 日本スローワーク協会
- ④有限会社 ビッグイシュー日本
- ⑤アムネスティ日本・大阪難民チーム
- ⑥日本ビルマ救援センター
- ⑦在日難民との共生ネットワーク(RAFIQ)
- ⑧あしなが学生募金事務局・あしながPウォーク 10 実行委員会
- ⑨社会福祉法人 花の会
- ⑩社会福祉法人 わかくさ福祉会

# 「社会貢献のひろば」に参加して

## ～参画各団体からのメッセージ～

「食の文化祭」の主催団体である「高槻ジャズストリート実行委員会」および「社会貢献のひろば」に参画された各団体から、今回の「社会貢献のひろば」について、心温まる励ましのメッセージを寄せていただきました。大変ありがとうございました。

### 高槻ジャズストリート実行委員会 真砂卓三さん

提案者がその企画の責任を負うというのが、高槻ジャズストリートのポリシーです。したがって、高槻ジャズストリートの秋の催しに「食」というテーマを取り入れて模様替えした「食の文化祭～高槻ジャズとグルメフェア～」が2年目を迎えた今年、昨年以来有形無形のご協力を仰いでいたNPO法人たかつき市民活動ネットワークの鍵谷誠一理事長から、「社会貢献ひろば」の企画が提案されたとき、実行委員会ではその提案に賛同すると同時に、開催の責任を提案者に全面的に委ねるといった決定が付帯されました。

ということで、たかつき市民活動ネットワークのみなさんには厳しい任務をお願いすることとなりましたが、このことによって、初めての試みである「社会貢献のひろば」を成功させる結果をもたらしたのではないのでしょうか。たかつき市民活動ネットワークのみなさんは強い責任感をもって一致結束、実によく奮闘いただいたものと心から敬意を表する次第であります。

食の文化祭にあっては、まさにこのユニークな企画を来年以降もぜひ継続していただくよう秘かに願っております。

### 日本ビルマ救援センター 中尾恵子さん

今回初めて参加させていただきました。天気にも恵まれ、心地よい音楽を聞き、和やかな雰囲気の中でのバザーでした。

難民が作った商品を介して、ビルマの状況や難民について説明し、市民の皆さんが社会貢献に積極的に関わられているのを実感いたしました。



### 高槻ライフケア協会 牧口明さん

今回は初めての試みで、「社会貢献のひろば」として統一的なメッセージを出すことができなかったように思います。コーナー設定の目標として掲げられた「社会貢献活動への市民の参加を促す」ということを考えると、そのための仕掛けをもう少し考える必要があるかもしれないと感じました。

### アムネスティ日本・大阪難民チーム 中村彰さん

実行委の皆様、高槻市民の皆様、お世話になりました。

市民の手であれだけの企画を実行され、また異質とも思える「社会貢献のひろば」をその中に受入れる皆様の行動力と柔軟性は、市の歴史とともに高槻未来の心とボディになるものと感じました。良い機会をいただき、ありがとうございました。



### 日本スローワーク協会 石居昭昭さん

いいお天気につられお客さんとの間でも爽やかなコミュニケーションのやりとりができました。ただ、市民の皆さんへ「社会貢献」への第一歩となるきっかけを提供できたかはわかりません。今後もこういった活動に参加する中で課題として取り組んで行きたいです。

## 「社会貢献のひろば」TCANブース・ボランティアからのメッセージ

食の文化祭に、新しい流れを創ろうと活動している団体を中心に「社会貢献」を旗印に10 団体が集まった。こんな機会を提供していただいた「食の文化祭実行委員会」の勇気に感謝を申し上げたい。

TCANのブースは、認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JVC)」との連携とおもちやの提供を頂いたチャリティーセールを重ねた企画になった。

事務局のプッシュに気持ちよく対応してくれた会員9名のボランティアが持ち味を發揮して、充分な打ち合わせもないのに臨機応変に役割を充分に發揮していただいたと思う。

以下は(意見や感想)をアンケートで頂いたものから、メッセージとしてお届けする。

- ・ “随分探したよ”の声ある中、町内会、趣味の会等の知人が足を運んでくれたこと。
- ・ 2日目は、ワクチンブースの横に並んで、TCAN協働研究会の今城クッキーを販売したが、相互にお客を誘導できた。お買い上げ頂き、しばらくして再度追加購入があった。
- ・ 100 円玉をすつと出してくれた。まだまだ(貢献マインドは)捨てたものではない。
- ・ あしなが育英会の学生ボランティアの頑張りに感動、元気が出た。
- ・ 時間帯によってお客の反応が違うな、の印象を持った。
- ・ 城跡公園に足を運ぶ人は、75%はフリ

ーマーケットのお客では？その誘導は？

- ・ おもちやのチャリティーセールとおもちや病院のPRには、好感の言葉が返ってきた。
- ・ まだまだ、活動の趣旨を尋ねる人は少なく、ひろばが市民権を得るにはギャップがある。



- ・ 来客の顔つきを見ると、協賛いただけたかどうか予測が付く。若い子連れのおかあさんの寄付が多かった。

(今後に活かせる意見もあった)

- ・ 人の流れを見ての対応、ワクチン募金の看板(目立つように)、場所、物の展示方法、呼びかけの工夫。
- ・ JCVの会の内容を勉強すべき、尋ねられて困った。
- ・ 社会貢献に対する具体的な内容紹介が必要ではないか。
- ・ ボランティアもTCANブースのみではなく、ひろば全体の内容を知った方が良い。

(そして、激励もいただいた)

- ・ 継続は力なり。根気よく続けることが市民へのPR、浸透になる。

ボランティアで参加いただいた方は、会員の西村、日比、萩原、弘瀬、丸居、岡本(正)、江口、井上、司馬田の各位でした。ありがとうございました。(まとめ、文責山下)

## TCAN事務局報告

◇◇◇高槻市第5次総合計画(素案)に対して提出したパブコメの結果がでました◇◇◇

高槻市総合戦略プラン～第5次高槻市総合計画(行政素案)～に対し、TCANとして2回の検討会を開きTCANパブコメ案として、10月22日に、以下の8項目につき、市役所市長公室政策企画室に提出しました。その結果が、市役所ホームページに記載されましたので、ご報告させていただきます。

提出した意見者数は、個人9名、1団体(TCANのみ)で、意見数は26件(内、TCAN8件)でした。

◆詳細は、高槻市ホームページ(あなたの声を市政に)パブコメ(過去のパブリックコメント)高槻市総合戦略プラン～第5次総合計画～(素案)意見募集の結果について、をご覧ください。

なお、TCAN提出の意見は、項番11、12、14、18、20、24、26の8項目でしたが、市民提出の26件の意見の内、不適切な語句修正2件が受け入れられただけで、その他はすべて「原案どおりとする」となっており、実質採択されていません。この実態を鑑みると、市民の市政参加を保障するとされているパブコメ(市民意見)の募集のねらいは何なのでしょう？



### TCANの活動状況(10月～12月)

#### ◇◇定例会議・会合◇◇

- 理事会 <10/18、11/8、12/13>
- TCAN協働研究会 <10/1、11/4、12/2>
- みんなの家運営協議会 <10/15、11/12、12/17>
- IT活用委員会 <10/9>
- AROUND60プロジェクト<10/30、11/27、12/4>

#### ◇◇行事会合◇◇

- 食の文化祭・社会貢献のひろばの開催(10/10&11)
- 第7回まちづくりルネッサンス塾の開催(11/25)
- 市民活動センターみんなの家、秋の環境整備(大掃除)の日(11/27)

### TCANの今後の予定(2011年1月～)



#### ◇◇定例会議・会合◇◇

- 理事会 <毎月第2月曜日。1月；1/10。2月からは2011年度総会準備の理事会となります>
- みんなの家運営協議会 <毎月第3金曜日。1月；1/21>
- TCAN協働研究会 <原則；毎月第2木曜日。1月；1/12>
- IT活用委員会 <1、4、7、10月第2土曜日。1月；1/8>

#### ◇◇行事会合◇◇

#### みんなの家「餅つき大会」

- ◆日時:1月9日(日)
- ◆場所:市民活動センターみんなの家
- ◇前回同様30kgのお餅を搗きます。
- あとはちゃんこ鍋で試食・親睦会です。
- ◇参加費;1コイン(500円)◇予約不要。

#### みんなの家「環境整備の日=大掃除」を実施!

11月27日に「市民活動センターみんなの家」の秋の大掃除=環境整備の日を実施しました。

道路側の花壇を整備し、ちょっと邪魔をしていた草花を刈り取りましたので、歩道の通行が楽になりました。奥庭の伐採、室内の埃とりなど、参加団体多数の協力にて、短時間で終わらせることができました。あとは恒例の自由放談「麦の会サロン」で労をねぎらいました。



【編集後記】第5次総合計画は、今後10年間の高槻市政の基本となるもので、市民参加が最も必要です。委員32名中、公募市民はわずか2名の審議会による形式的な検討で決めてよいのでしょうか？(SK)